

先天性総指伸筋欠損の治験例

井 口 傑

臨 床 整 形 外 科

第 8 卷 第 10 号 別冊

昭和48年10月25日 発行

医 学 書 院

## 臨床経験

## 先天性総指伸筋欠損の治験例

井 口 傑\*

手の伸筋群の先天異常は稀な疾患であり特に総指伸筋が欠損した症例は非常に少ない。著者は、両側総指伸筋、ならびに固有示指伸筋欠損の症例を経験したので、ここに報告する。

## I. 症 例

患者：22歳，男子，自動車修理工

主訴：両側示，中，環指 MP 関節の伸展障害

生来，両手の示，中，環指 MP 関節の自動伸展ができない。家族歴，既往歴に特記すべき事はない。

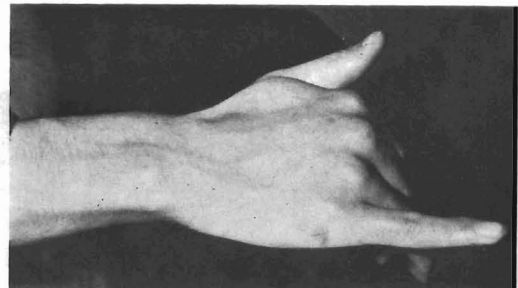
初診時所見 体格，栄養中等度。両上肢以外に異常を認めない。

両側の示，中，環指の MP 関節は屈曲位をとり，同関節の自動伸展は不能である（第1図）。しかし，他動的に伸展させれば，伸展位を保持しうる。また，手関節を掌屈すれば，各指の MP 関節は伸展位をとる（第2図）。その際 MP 関節の屈曲は，他動的にも制限される。関節伸展位のまま，手関節を背屈する事も可能である（第3図）。

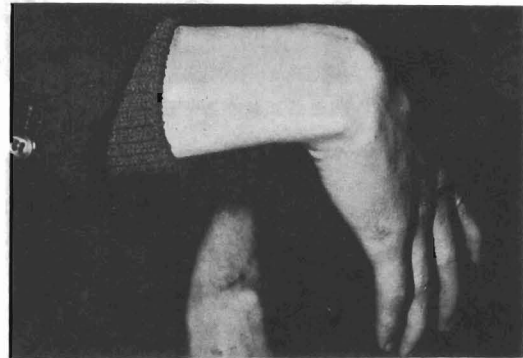
MP 関節伸展位における示，中，環指は尺側に偏位し，尺側 lateral band の緊張を著明に触れる（第3図）。総指伸筋腱の緊張は明らかではない。

母指，小指の伸展は正常に可能であり，伸筋腱の緊張は明らかに触れる。屈曲は各指とも正常であり，握力は，右 43 kg，左 30 kg である。示，中，環指の distal finger crease は，かすかに認められる。両手の各関節および掌側の皮膚に，拘縮を全く認めない。筋の萎縮は外観上明らかではないが，総指伸筋の明らかな筋腹，および筋の収縮を触知しえない。左右は全く相似である。その他，全身の関節，および皮膚の拘縮，筋萎縮および運動障害，知覚異常，形態異常等は存在しない。

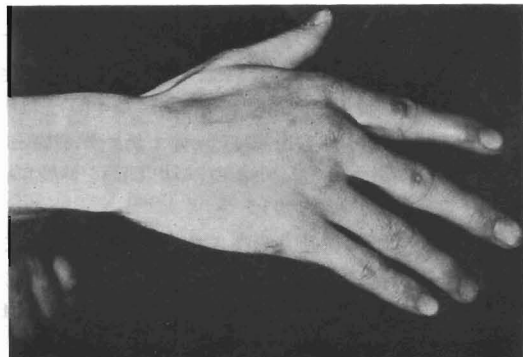
昭和45年5月25日，入院の上，左側に対して手術を施行する。



第1図 示，中，環指 MP 関節は屈曲位をとり，自動伸展はできない。



第2図 手関節掌屈位にて，MP 関節は伸展することができる。



第3図 MP 関節伸展位のまま，手関節を背屈することもできる。

\* INOKUCHI Suguru, 慶応義塾大学医学部整形外科学教室，助手 [〒160 新宿区信濃町 35]

えて、背側に移行するためではないかと考える(第10図)。

患者は大きな物体の把持に際して、前述の dynamic tenodesis 効果か、指尖を物体にひっかけて他動伸展を行っている。生来の順化により、これらの複雑な一連の動作を一瞬に行ない得るので、日常動作にはさほどの不自由を感じないが、軽くてかさばる物体をつかんだり、片手でドライバーを回すような手の連続開閉動作は困難であつたと言う。手術により、余分な動作が省かれ、把持はより機敏となる。

手術法に関して、Crawford は環指の浅指屈筋腱を尺側より手背にまわし、同腱を4本に裂いて各々の指背腱膜に縫着している。津下らは、長橈側手根伸筋腱を移行し、更に腱欠損例には腱移植を併用している。力源は種種考えられる所であるが、著者は同一手術野で操作可能である点から、短橈側手根伸筋腱を使用した。術後の機能は良好で、握力は38 kg と術前に比して増加している。

### 結 語

我々は稀な両側性総指伸筋欠損および同腱形成不全、

ならびに固有示指伸筋腱欠損の症例を経験し、治療する機会を得たので、若干の考察を加え報告した。

なお本論文の要旨は第380回整形外科集談会東京地方会において発表した。

御指導、御校閲を賜わつた池田教授、泉田教授、矢部教授、山根講師に深謝致します。

### 文 献

- 1) Bunnell, S.: Surgery of the Hand, Ed 5, 1970.
- 2) Crawford, H.: J. Bone Joint Surg., 48-A: 82, 1966.
- 3) 西: Gunma J. Med., Sci. 1, Kaj 2, 1952.
- 4) 津下: 整形外科, 20: 1363, 1969.
- 5) Weckesser, E.C.: J. Bone Joint Surg., 37-A, 977, 1955. J. Bone Joint Surg., 50-A: 1417, 1968.
- 6) White J.W., and Jensen, W.E.: J. Bone Joint Surg., 34-A: 680, 1952.

## ■ 書 評

日本整形外科学会骨腫瘍委員会(編)

### 骨腫瘍カラーアトラス

松野 誠 夫 (北海道大学教授, 整形外科)

昭和33年、我が国において骨腫瘍登録制が実施されて以来、国立がんセンターに登録されたその累計は、現在まで13090例を数える。

この間、日本整形外科学会の活動の1つとして学会内に骨腫瘍委員会が設けられ、更に毎年1回骨腫瘍委員会による骨腫瘍研究会(現在は骨腫瘍のほか軟部腫瘍も含めている)が病理学者を含めて活発な症例の検討が行われているのであるが、最近この様な“骨腫瘍カラーアトラス”が手元におくられてきて、ごく最近まで骨腫瘍委員の1人として登録から始まり骨腫瘍の研究班に関係してきた私にとって感無量のものが

ある。

この書の特徴はまず日本整形外科学会骨腫瘍委員会により編集されたということであり、全国の各大学および研究機関からの材料から、本書の編集委員の方々により更に十分に検討の上選り出された症例が掲載されているということである。この意味においてそれぞれ最も定型的な骨腫瘍であり、それが極めて鮮明なカラーによる病理組織像とX線像について簡明にして適切な説明がなされ、骨腫瘍の基礎的な知識を解かりやすく説明するという本書の目的を十分に果しており、骨腫瘍について興味をもつものにとつてまず座右に

おく書であらう。

しかしこれだけであらゆる骨腫瘍の診断が簡単につくというものでなく、骨腫瘍の病理組織像は極めて多彩であり、毎年開催される骨腫瘍研究会においても、誠に難解な症例があり、これらの症例を検討する基礎的な知識をもっているためにも最適な書と信じる。

この意味において、この書は我が国において長足の進歩をした骨腫瘍研究の成果であり、世界に誇れる骨腫瘍カラーアトラスである。

(編集委員: 青池勇雄・前山 巖  
・鳥山貞宜・阿部光俊・古屋光太郎  
・福間久俊・金子 仁)

B 5 版/頁204/図173/原色図228/  
¥13,000/千200/医学書院

# STANDARDWERKE 医局・教室・研究室 に必備の基本図書

新組織学  
衛生公衆衛生学  
病原微生物学  
新生理学  
病理学総論  
病理学各論  
薬理学  
新生化学  
放射線医学  
内科  
内科診断学  
呼吸器病学  
臓腑病学  
腎臓病学  
構造・機能・病態生理学  
外科  
外科診断学  
外科治療学  
外科病理学  
胸部外科学  
整形外科学  
臨床血液学  
臨床神経学  
精神医学  
小児科学  
小児科診断学  
産科  
産科手術書  
婦人科学  
最新眼科学  
最新眼科手術書  
耳鼻咽喉科学  
耳鼻咽喉科手術書  
皮膚科学  
泌尿器科治療学  
病院管理学

西村秀雄(京都大学教授) 清水信夫(兵庫医大教授) 編  
B5 頁824 図200 写真489 原色図74 第2版 1970 ¥10,000  
豊川行平(東京大学教授) 林 路彰(公衆衛生院部長) 重松造造(公衆衛生院部長) 編  
B5 頁520 図183 写真11 第3版 1970 ¥5,000  
福見秀雄(国立予防衛生研究所部長) 牛場大藏(慶応義塾大学教授) 三橋 進(群馬大学教授) 山本 正(東京大学教授) 編  
細菌編 B5 頁1012 図101 写真24 原色図5 第2版 1966 ¥8,800  
ウイルス編 B5 頁932 図104 写真94 原色図1 1970 ¥9,800  
岡田直幹(九州大学教授) 内園耕二(東京大学教授) 編  
上巻 動物の機能編 B5 頁1056 図940 写真66 第3版 1971 ¥9,800  
下巻 植物の機能編 B5 頁908 図589 写真37 第3版 1971 ¥9,200  
鈴江 懐(京都大学名誉教授) 小林忠義(慶応義塾大学教授) 編  
B5 頁961 図79 原色図50 第2版 1967 ¥9,900  
鈴江 懐(京都大学名誉教授) 小林忠義(慶応義塾大学教授)  
I B5 頁744 図34 写真519 原色図14 1966 ¥8,600 II B5 頁802 図38 写真593 原色図18 1966 ¥9,400  
島本隆郎(武田薬品生物研究所長) 山本 巖(大阪大学教授) 高木博司(京都大学教授) 森田雅夫(関西医科大学教授)  
B5 頁1,206 図97 1964 ¥9,800  
水原舜舜(岡山大学教授) 菊地喜郎(東北大学教授) 浅田敏雄(東邦大学教授) 阿南功一(東京医歯大教授) 坂本幸哉(阪大教授) 編  
上巻 B5 頁1,215 図533 写真24 1966 ¥9,000 下巻 B5 頁1,016 図451 写真76 1967 ¥8,500  
江藤秀雄(放医研部長) 栗野正利(東北大学教授) 梅垣洋一郎(放医研部長) 倉光一郎(国立東二病院内科) 編  
上巻 B5 頁687 図355 写真17 第2版 1966 ¥9,000 下巻 B5 頁879 図615 写真196 第2版 1967 ¥10,000  
勝沼精蔵(名古屋大学名誉教授) 齊藤十六(北里大客員教授) 高橋忠雄(徳恵医大教授) 笹本 浩(慶大教授) 編  
上巻 B5 頁819 図182 写真210 原色図28 第3版 1966 ¥5,500  
中巻 B5 頁840 図・写真350 原色図12 第3版 1967 ¥5,800  
下巻 B5 頁835 図・写真104 原色図23 第3版 1968 ¥5,700  
藤原行一(京都大学教授) 木村栄一(日本医科大学教授) 編集  
B5 頁1,183 図192 写真30 原色図58 1967 ¥13,000  
北本 治(吉林大学教授) 編  
B5 頁970 図139 写真216 1968 ¥15,000  
青山進午(名城病院長) 監修  
B5 頁440 図149 写真206 原色図33 1970 ¥13,000  
大島研三(日大教授) 浅野誠一(慶応義塾大学教授) 吉利 和(東京大学教授) 上田 泰(徳恵医大教授) 編  
B5 頁1088 図260 写真262 原色図6 第2版 1972 ¥23,000  
高橋忠雄(慈恵医科大学教授) 編  
B5 頁824 図236 原色図4 第2版 1972 ¥19,000  
稲田 保(杏林大学学長) 監修  
上巻 B5 頁912 図320 写真127 第3版 1966 ¥7,000  
中巻 B5 頁712 図269 写真223 原色図8 第3版 1966 ¥6,500  
下巻 B5 頁866 図317 写真138 原色図18 第3版 1966 ¥7,000  
浜口栄祐(東京医科歯科大学教授) 石山俊次(日本大学教授) 編  
上巻 B5 頁730 図262 写真293 原色図37 1958 ¥5,400 下巻 B5 頁900 図243 写真498 原色図3 1958 ¥6,600  
大槻菊男(東京大学名誉教授) 都築正男(東京大学名誉教授) 編  
上巻 B5 頁828 図233 写真145 1958 ¥5,500 下巻 B5 頁1,320 図616 写真374 原色図5 1959 ¥9,800  
久留 勝(元国立がんセンター総長) 編  
上巻 B5 頁770 図104 写真668 原色図18 1963 ¥13,000  
中巻 B5 頁667 図109 写真597 原色図10 1963 ¥13,000  
下巻 B5 頁660 図117 写真713 1964 ¥12,000  
木本誠二(三井記念病院長) 篠井金吾(東京医科大学名誉教授) 編  
上巻 B5 頁685 図451 写真245 原色図1962 ¥8,800 中巻 B5 頁786 図335 写真340 1966 ¥10,000 下巻 近刊  
岩原真猪(国立村山療養所長) 片山良亮(東急病院長) 編  
上巻 改版中 下巻 改版中  
長谷川弥人(慶応大学助教授) 日野志郎(東京理歯病院部長) 編  
改版中  
椿 忠雄(新潟大学教授) 佐野圭司(東京大学教授) 五島雄一郎(慶応義塾大学助教授) 編  
B5 頁747 図132 写真110 1966 ¥6,500  
村上 仁(兵庫医大教授) 瀧田久敏(大阪医科大学教授) 監修  
B5 頁886 図30 写真71 原色図6 第2版 1967 ¥6,200  
栗山重信(東大名教授) 太田敏三(東京医歯大名誉教授) 島 信(国立中野病院) 藤井良知(帝京大教授) 吉田 久(東京医歯大教授) 編  
B5 頁1,420 図280 写真338 原色図91 第2版 1965 ¥14,000  
高井俊夫(大阪市立大学名誉教授) 編  
B5 頁860 図153 写真271 ¥8,800 千200  
藤井久四郎(東京医科大学教授) 水野重光(順天堂大学教授) 森山 豊(芝罘中央病院長) 沢崎千秋(日本大学教授) 編  
上巻 B5 頁822 図336 写真134 原色図15 1962 ¥8,500 下巻 B5 頁1,084 図294 写真59 1967 ¥11,500  
赤須文男(前金沢大学教授) 藤井吉助(昭和大学教授) 編  
B5 頁366 図278 写真72 1966 ¥5,600  
藤井久四郎(東京医科大学教授) 水野重光(順天堂大学教授) 森山 豊(芝罘中央病院長) 沢崎千秋(日本大学教授) 編  
上巻 B5 頁922 図184 写真279 原色図9 1962 ¥10,000 下巻 改版中  
萩原 朗(前東京大学教授) 桐沢長徳(帝京大学教授) 国友 昇(日本大学教授) 編  
上巻 改版中 下巻 B5 頁586 図224 写真267 原色図26 1962 ¥5,000  
庄司義治(九州大学名誉教授) 宇山安夫(大阪大学名誉教授) 編  
B5 頁646 図471 写真204 原色図2 1964 ¥7,000  
後藤敏郎(長崎大学名誉教授) 編  
上巻 B5 頁981 図421 写真334 原色図13 第2版 ¥10,000 千200 下巻 第2版 1972 ¥13,000  
堀口中作(東京医科歯科大学教授) 編  
B5 頁780 図650 写真410 原色図19 別図6 第2版 1962 ¥9,600  
山本俊平(天理よろづ相談所病院長) 藤 滋得二(兵庫医大教授) 栗原善夫(大阪医科大学教授) 若下健三(京都府立医科大学名誉教授) 編  
総論 B5 頁404 図86 写真70 1962 ¥4,200  
各論 I B5 頁569 図33 写真357 1965 ¥7,500 各論 II B5 頁600 図21 写真317 1965 ¥6,500  
園田孝夫(大阪大学教授) 加藤篤二(京都大学教授) 編  
B5 頁820 図315 写真234 原色図9 1970 ¥16,000  
島内武文(東北大学教授)  
医療概論編 B5 頁593 図64 写真4 第2版 1967 ¥5,600 管理概論編 続刊



医書出版  
洋書輸入

医学書院

本社 東京・文京・本郷5-29-11 振替東京96693 東京(03)811-1101  
大阪出張所 大阪・北・梅田町46 桜橋第一ビル 九州出張所 福岡・博多区大学通1-1